

3月補正予算（第6号）の概要

1. 補正予算の編成の考え方

今回の3月補正については、緊急に対応が必要な事業を計上することを基本としつつ、平成18年度の最終予算であることから事業の執行に伴う予算の整理を行った。

2. 一般会計補正予算（第6号）の概要

今回の補正予算は、歳入で地方交付税、諸収入、市債のほか、事業の執行及び取り止めなど整理に係るものを計上し、歳出については、上記の考え方にに基づき計上した。

この結果、補正額 1,062,408 千円を減額し、補正後の一般会計歳入歳出総額が 29,309,187 千円となった。

主な事業	*は新規事業
* 地方路線バス交通対策事業補助金（P5）	34,822 千円
* 参議院議員補欠選挙（P5）	7,745 千円
文化公園整備事業	190,029 千円
複合型健康増進施設整備事業	578,194 千円
* 土地開発基金振替事業	13,268 千円

3. 特別会計及び企業会計補正予算の概要

国民健康保険特別会計（補正第3号）

今後の保険給付費の見込額の措置及び事業執行による予算の整理を行うもので、補正額 174,783 千円を増額し、補正後の歳入歳出総額が 7,067,294 千円となった。

老人保健特別会計（補正第3号）

今後の医療給付費の見込額を措置するもので、補正額 238,604 千円を減額し、補正後の歳入歳出総額が 7,248,105 千円となった。

介護保険特別会計（補正第4号）

介護保険システム改修費用、今後の保険給付費の見込額の措置及び事業執行による予算の整理を行うもので、補正額 59,202 千円を減額し、補正後の歳入歳出総額が 3,786,311 千円となった。

簡易水道事業特別会計（補正第2号）

事業執行による予算の整理を行うもので、補正額 3,135 千円を減額し、補正後の歳入歳出総額が 69,335 千円となった。

介護サービス事業特別会計（補正第1号）

事業執行による予算の整理を行うもので、補正額 69 千円を減額し、補正後の歳入歳出総額が 5,900 千円となった。

亜炭鉱害復旧施設維持管理事業特別会計（補正第2号）

国債等利子の積立金などを措置するもので、補正額 1,107 千円を増額し、補正後の歳入歳出総額が 28,882 千円となった。

農業集落排水事業特別会計（補正第2号）

事業執行による予算の整理を行うもので、補正額 20,219 千円を減額し、補正後の歳入歳出総額が 150,602 千円となった。

土地区画整理事業特別会計（補正第 1 号）

事業執行による予算の整理を行うもので、補正額 2,383 千円を減額し、補正後の歳入歳出総額が 134,611 千円となった。

公共用地先行取得事業特別会計（補正第 1 号）

利率確定による予算の整理を行うもので、補正額 724 千円を減額し、補正後の歳入歳出総額が 5,002 千円となった。

太田財産区特別会計（補正第 1 号）

事業執行による積立金を措置するもので、補正額 92 千円を増額し、補正後の歳入歳出総額が 1,131 千円となった。

水道事業会計（補正第 3 号）

収益的収支においては、収益的収入で給水収益の増、収益的支出で事業執行による予算の整理を行うもので、15,095 千円を減額し、補正後の支出総額が 948,826 千円となった。

資本的支出は、事業費及び企業債借換額の確定に伴う減により 61,330 千円を減額し、補正後の支出総額が 768,390 千円となった。

病院事業会計（補正第 3 号）

収益的収支においては、収益的収入で入院収益の増、収益的支出で材料費及び公的支援医師賃金の増により 51,399 千円を増額し、補正後の支出総額が 4,243,945 千円となった。

資本的支出は、事業費確定に伴い予算の整理を行うもので、4,508 千円を減額し、補正後の支出総額が 575,303 千円となった。

訪問看護事業会計（補正第 1 号）

収益的収支においては、収益的収入で事業収益の減、収益的支出で給与費の減により 2,768 千円を減額し、補正後の支出総額が 59,531 千円となった。

工業用水道事業会計（補正第 3 号）

収益的収支においては、収益的収入で給水収益の減、収益的支出で事業執行による予算の整理を行うもので、15,822 千円を減額し、補正後の支出総額が 516,032 千円となった。

資本的支出は、事業費確定に伴い予算の整理を行うもので、11,994 千円を減額し、補正後の支出総額が 366,785 千円となった。

下水道事業会計（補正第 4 号）

収益的収支においては、収益的収入で下水道使用料の増及び一般会計負担金補助金の減、収益的支出で事業執行による予算の整理を行うもので、11,421 千円を減額し、補正後の支出総額が 1,438,973 千円となった。

資本的支出は、事業費及び企業債借換額の確定に伴う減により 72,405 千円を減額し、補正後の支出総額が 1,724,147 千円となった。